

評価項目	自己評価	アピールポイント
1-1	S	<ul style="list-style-type: none"> ・新規B型肝炎治療候補薬E-CFCPの開発(評価書6頁/説明資料7頁) ・新規エイズ治療候補薬Islatravir(EFdA)の開発とNCGMでの臨床試験推進(評価書6頁/説明資料8頁) ・SARS-CoV-2への対応: センター病院でのCOVID-19患者診療のサポートと新規治療法の開発(評価書7頁/説明資料9頁)
1-2	S	<ul style="list-style-type: none"> ・NCGM国際感染症フォーラムの設立(評価書37頁/説明資料12頁) ・クリニカル・イノベーション・ネットワーク(CIN)の推進(評価書40頁/説明資料12頁) ・医工連携の推進(評価書39頁/説明資料13頁)
1-3	A	<ul style="list-style-type: none"> ・HIV/エイズ、輸入感染症等への対応(評価書50頁/説明資料15頁) ・救急医療の提供(評価書52頁/説明資料16頁) ・1型糖尿病への先進的対応(評価書51頁/説明資料16頁)
1-4	A	<ul style="list-style-type: none"> ・国際保健医療協力人材の育成と国際機関への派遣(評価書69頁/説明資料18頁) ・国際共同臨床研究の担い手となる人材育成(評価書69頁/説明資料18頁) ・新興・再興感染症、エイズ等のモデル的研修、糖尿病、肝炎診療の均てん化(評価書71頁/説明資料19頁)
1-5	A	<ul style="list-style-type: none"> ・国内の感染症対策等への専門的助言と国際機関等への提言(評価書75頁/説明資料21頁) ・国民向け、医療機関向けの診断・治療情報等の発信(評価書77頁/説明資料21頁) ・COVID-19等への対応(評価書81頁/説明資料22頁)
1-6	S	<ul style="list-style-type: none"> ・開発途上国における母子保健、疾病対策を含む保健システム強化への貢献(評価書86頁/説明資料24頁) ・保健医療人材育成と医療技術の国際展開(評価書87頁/説明資料25頁) ・国際的な感染症流行など緊急事態への支援活動(評価書89頁/説明資料26頁)
1-7	A	<ul style="list-style-type: none"> ・国立看護大学校における教育(評価書95頁/説明資料28頁) ・国立看護大学校からの情報発信(オープンキャンパス、公開講座等の開催)(評価書96頁/説明資料28頁) ・研修部における現任者教育(評価書97頁/説明資料28頁)
2-1	B	<ul style="list-style-type: none"> ・効率化による収支改善(評価書105頁/説明資料32頁)
3-1	B	<ul style="list-style-type: none"> ・自己収入の増加(評価書114頁/説明資料32頁)
4-1	B	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズ裁判の和解に基づく対応に関する事項(評価書120頁/説明資料32頁)